

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents *will not* correct images,
Please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平7-21515

(43) 公開日 平成7年(1995)4月18日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 6 5 D 5/18	B			
85/57	J			
// B 6 5 D 5/66				

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

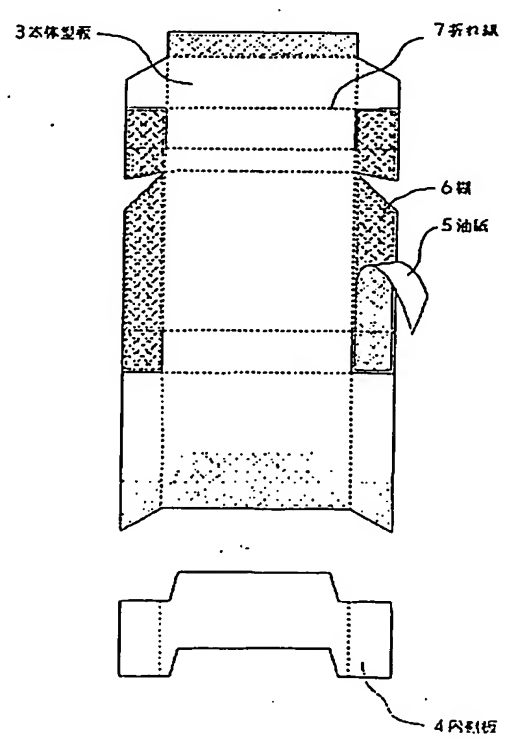
(21) 出願番号	実願平5-57298	(71) 出願人	593024494 荒川 陽三 川崎市中原区新丸子町762番地
(22) 出願日	平成5年(1993)9月17日	(72) 考案者	荒川 陽三 川崎市中原区新丸子町762番地

(54) 【考案の名称】 組立式フロッピーケース

(57) 【要約】 (修正有)

【目的】 工場出荷時に型板状の組立式フロッピーケースをユーザーが購入してから組み立てることにより、生産コスト、流通コストを下げる事ができ、なおかつ簡単に複数枚のフロッピーを収納し、整理整頓、持ち運びに便利なフロッピーケースを提供する。

【構成】 本体型板3に内側板4は工場出荷前に貼り付けてある。ユーザーは購入後、折れ線7にそって折りながら、油紙5をはがして、のり6部分でのり付けして、フロッピーケース1を組み立てることを特徴とする。



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 3. 5インチフロッピーディスク等板状記憶担体を複数枚収納目的とするフロッピーケースにおいて、購入したユーザーが簡単な工作で組み立てることを可能にすることで輸送時、店頭の陳列棚に陳列時、またはユーザーにおいては購入後、即、お使いにならないときにおいても立方体としてかさばらないし、生産コストも流通コストも安くなることを特徴とする組立式フロッピーケース。

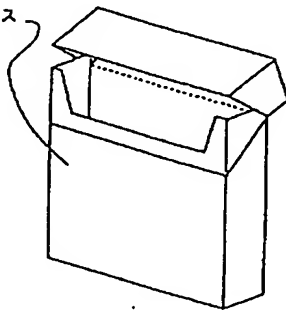
【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案の組立完成品の斜視図である。

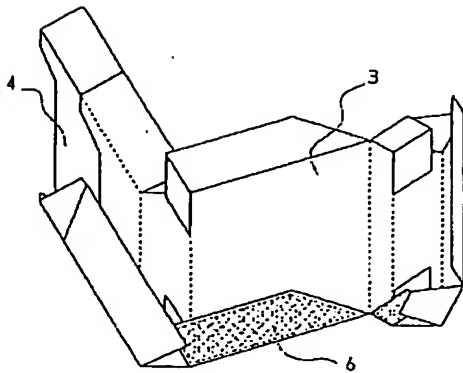
【図2】 本考案の使用状態の斜視図である。

【図1】

2組立式フロッピーケース



【図5】



2

【図3】 本考案の組立前の平面図である。

【図4】 本考案の組立途中の斜視図である。

【図5】 本考案の組立途中の斜視図である。

【符号の説明】

1 フロッピーケース

2 フロッピー

3 本体型板

4 内側板

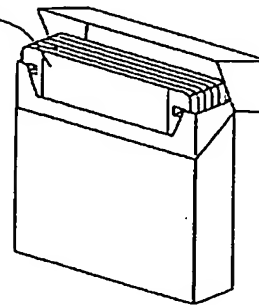
5 油紙

10 6 のり

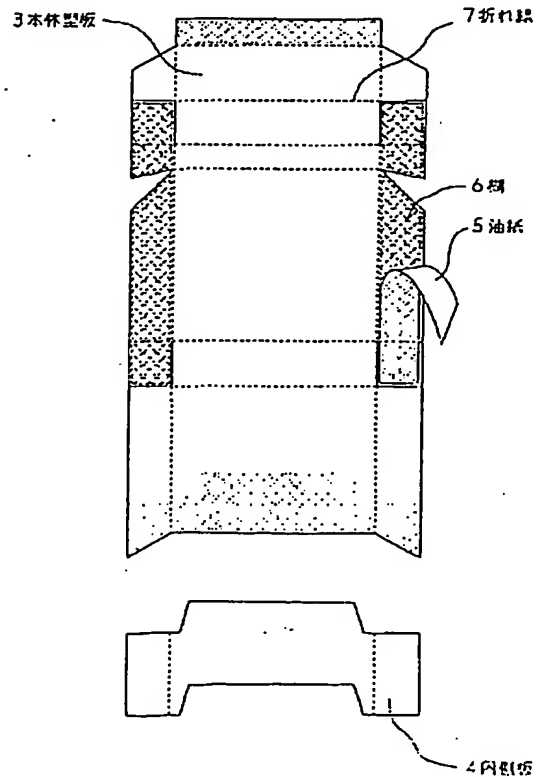
7 折れ線

【図2】

1フロッピー



【図3】



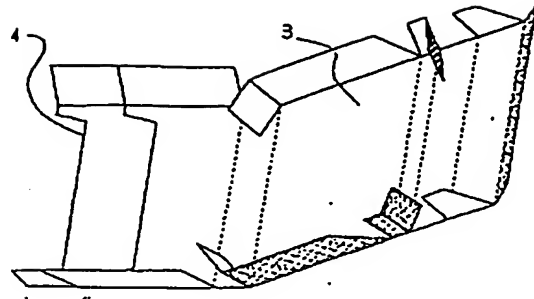
(3)

実開平7-21515

3

4

【図4】



【考案の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】

この考案は、3.5インチフロッピーディスク等板状記憶担体を複数枚収納目的として、複数枚のフロッピーを引き出しの中、机上、書棚の上で整理整頓し効率よく仕分けること、または、フロッピーの持ち運びの時に利用可能である。

【0002】

【従来の技術】

従来、フロッピーケースを5枚収納とか10枚収納等複数枚数を収納するケースの場合、ケースそのものが最初から立方体としてある一定の体積を持ったために、輸送時、店頭陳列時、ユーザーにおいては購入後即使用しないとき等、かさばって場所をとり不便であった、その上生産コストも高かった。

【0003】

【考案が解決しようとする課題】

本考案は、以上述べた従来のフロッピーケースの不便な点を解消し、かさばって場所をとる点、コスト高を押さえてユーザー利益を向上する組立式フロッピーケースを提供する。

【0004】

【課題を解決するための手段】

3.5インチフロッピーディスク(1)等を複数枚収納目的とするフロッピーケース(2)本体を組立式とする。本体型板(3)に内側板(4)を貼り付けてある。本体型板(3)にのり(6)と油紙(5)を設ける。本体型板(3)に折れ線(7)を明示する。以上の構成からなる組立式フロッピーケース。

【0005】

【作用】

ユーザーが組立前のフロッピーケースを購入した後、必要に応じて組み立てて使用する。フロッピー(1)を複数枚数フロッピーケース(2)に収納して使う。

【0006】

【実施例】

以下、本案の実施例について説明する。

第1図は本考案の組立式フロッピーケース（2）の斜視図、第2図は本考案の組立式フロッピーケースに複数枚のフロッピー（1）を収納した状態を示す斜視図である。第3図は工場出荷前型取りした型板状態の平面図である。第4図、第5図、は組立途中の組立式フロッピーケースの斜視図である。内側板（4）は工場出荷時に所定の位置にのり付けしてあるものとする。本体型板（3）から油紙（5）をはがしながら本体に印刷されてる折り目にそって折り曲げながらのり（6）部分にてのり付けし、組立工作してフロッピー（1）を複数枚収納出来る組立式フロッピーケース（2）を組上げる。

【0007】

【考案の効果】

本考案は、フロッピーを複数枚数収納するケースにおいて、立方体状の箱物になり流通段階、または、店頭陳列時、購入後未使用時にかさばることで生産コスト、流通コストがあがるのを組立式フロッピーケースとして改善することで、安価でしかも収納、整理整頓が簡単に出来る。